

広報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

町のうごき

本籍数	4,346
本籍人口	14,570
世帯数	2,993
住民登録人口	13,734
内 男女	6,594 7,140

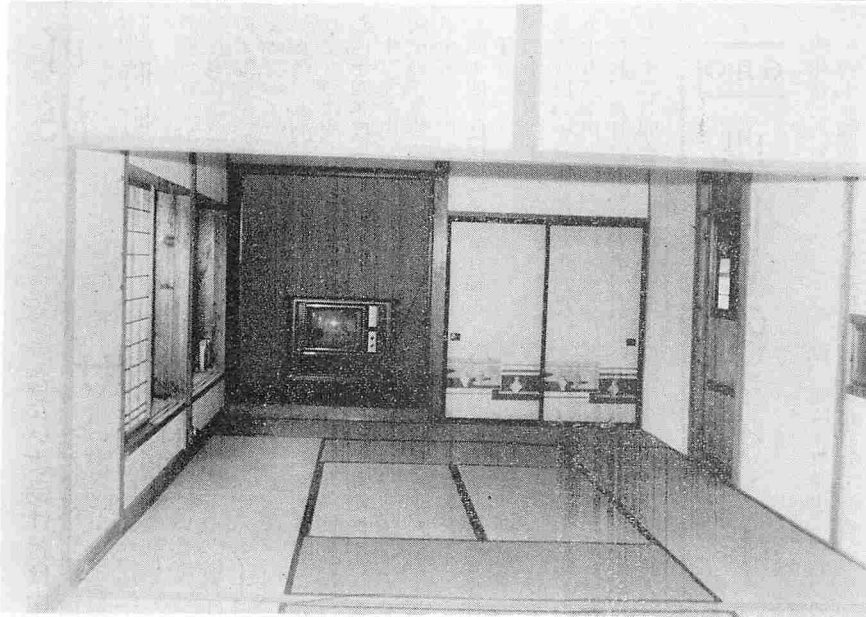
5月1日現在

老人の家でできる

六月一日から開設

四月十一日から工事にとりかかっていた「老人の家」が、このほど完成。六月一日から利用できるようになりました。これは町独自で建設したものです。

この老人の家は、天王字ハラ(三十八番地の二)神明社踏み切りの塩口寄り約百メートルの旧農林省、白かば寮(三百五十三平方メートル)の内部を改装したもので、総工費は六十四万八千円。へやは、大広間、中広間など合わせて十一。さらに浴場、調理室もできあがりました。多くのお年寄りに「いい場所」「集会場」として利用してもらおうと、カラーテレビも用意しています。町では、収容人員が二百人で、ちょっとした集会ならじゅうぶんできるので、さそい合って気軽に利用されることを望んでいます。



▲カラーテレビが備え付けられている中広間



▲天王小で

作るからには

豊作を

本町の田植えは、苗代初期の天候不順のため、昨年より二日おそい五月六日からスタート。十五日頃が最盛期となった。

農業には「米の生産調整」という大きな問題があるが、作るからには豊作を!

ネコの手も借りたい五月が終わって農家の人たちはホッとしたところ。千三百ヘクタールの田んぼでは、もうすでに草取りが始まっている。

天候を心配し、病虫害を心配し、台風の来ないことを願いながら、休むひまもなく農作業を続け、秋の収穫を待つ。その毎日の苦勞を忘れさせるのは、重そうに頭をたれている稲々を見る時でしょう。

◆ 楽しい運動会 ◆

町内3小学校で

五月晴れのもと、天王小、出戸小、追分小の春季運動会が五月三日(天王小、出戸小)と十日(追分小)の日曜日、それぞれのグラウンドで繰り広げられ、健康な一日を過ごした。お父さん、お母さんたちは朝早くから弁当をもって会場につめかけ、わが子の競技に落ち着いていられず、立ち上がった。「モットハシレー」「ソレー・ガンバレ」の声援が青空に吸い込まれる。しばしの間だけでも日頃の忙しさを忘れる。子どもたちもリレー、だるま運び、障害競走に顔をクシャクシャしながらゴールへ向かっていた。



▶一生懸命田植えに励む農家の人 (羽立部落で)

三案件を可決

臨時町議会

臨時町議会が五月十二日に開かれ、四十四年度の一般会計、国保特別会計補正予算の専決処分の承認、四十五年一般会計補正予算の三案件を原案どおり可決して同日閉会した。

【四十五年一般会計補正予算】今回補正された額は、一千二百六十九万九千円、これによって四十五年一般会計の予算総額は三億二千五百一十一万六千円となった。

内訳は、本町で誘致した秋田セイコー電気(株)の工場が火災に合い、その工場再建設備費として八百五十七万五千円、天王小学校の改築に伴う、同校体育館の仕切り工事費(仮教室



ただいま受け付け中

住宅建設資金の貸付け

ただいま、住宅金融公庫の融資にかかる「個人住宅建設資金」の四十五年年度貸付けの申し込みを受け付けています。申し込みの受け付け期間は五月十八日(月)十月三十一日までです。建設場所のもよりの「住宅金融公庫業務取扱店」または「住宅金融公庫受取取扱店」と表示した金融機関で申し込みをしてください。貸付けのおもな条件は次のとおりです。

- ◎貸付けを受けられる住宅
住宅部分の床面積は三十平方メートル(約九坪)以上で、百二十平方メートル(約三十六坪)以下であること。ただし、店舗つきの併用住宅の場合には住宅部分の床面積が建物の全体の床面積の二分の一以上であること。
- ◎貸付け限度
耐火筒耐住宅一〇〇万円まで
不燃組立、組立木造一八十八万円まで
- ◎返済期間
返済期間三十五年以内
- ◎返済方法
元金均等割賦償還で毎月払い。

※詳細については、よりよい金融機関が役場建設課管理係におたづねください。

な意見や質問が出された。運動方針としては、組織の強化と拡充をはかり、青年らしい物事の正しい見方、考え方、そして正しい判断をする。減産問題、新産都市計画などによる本町のおかれている位置、今後の方向を見出すため「議会傍聴」「町長を囲む会」を通して地方自治、政治を勉強しよう。などを熱心に話し合った。

お知らせ

天王町立天王小学校の改築に伴い校舎の一部を払下げします。

- ▼物件場所：天王町天王字児玉八十二番地。
- ▼物件：天王小学校校舎木造二階建て千七百平方メートル(昭和十二年に建築したもの)。
- ▼昭和四十五年六月五日、午前十時から、現場説明後入札(役場第三会議室)。
- ▼撤去期間：昭和四十五年六月五日から同年六月二十五日まで。
- ▼入札保証金：入札参加者の見積もり契約金額の百分の五。
- ▼契約金：払い下げ金額は契約と同時に現金で納入すること。

※図面は、町教育委員会事務局にありますので、入札者は払い下げ図面を参照のこと。入札等の手続きは、天王町財務規則による。

6月の農作業のポイント

◎休耕田の対策

米の生産調整により、休耕田の雑草および病害虫の発生源、野ねずみのせい(棲)息地、その他地力の低下等、やがて水田にする場合の維持管理を行ないましょう。

一、土壌管理
畑状態では、腐植や乾土効果の減少と置換容量も小さくなり土壌養分の消耗溶脱の方向となり、土壌肥よく度の維持増加の方向から灌水操作が望ましい。また、灌水での団粒構造等による土壌の物理性への影響はきわめて少ない。

二、雑草対策
耕起反転することにより、発生量が抑制されるので、雑草発生にに応じて一連の作業として耕転することが望ましい。乾田で

は、随時雑草発生に応じての耕起反転が有効である。

耕起の場合、雑草が大きすぎると耕起が困難になり、除草効果が劣るので雑草が四〜五cmまで、しかも耕深も労力、燃料費の関係から四〜五cmの浅起しでよい。また、灌水状態での耕起による除草効果も高い。

◎除草剤による防除
耕起ができなところでは、薬剤防除が主体となるが、草種や適用薬剤を選択し、また灌水による除草も組み合わせる場合。なお、除草剤を使用する場合には後作物の残効による被害がないように薬剤の種類、薬量使用時期等において注意が必要である。

◎資格

自分の住むための住宅を必要としており土地の準備のできている人。また、収入月額が当初の償還金の六倍以上ある人。

運動方針などを話し合い

天王町連合青年会

このほど、町公民館で天連青の最初代議員会が開かれ、四十五年の運動方針、事業計画、一般会計予算案(十五万三千九百七十一円)などを中心に活発に話し合った。

ボミカル四百〜六百g、パラコート三百〜五百g、シアン酸塩二〜三kg、シアジン(水)二百〜三百g、カリアトル二百〜四百g、石灰窒素三十〜四十kg、灌水状態の場合、PCP、MO、NIP、MCP、その他水田に準じて使用すること。

なお、石灰窒素および乾田除草剤は稲にかららないように散布する。

三、病害虫対策
休耕田は雑草繁茂すると、ウンカ類、ヨコバイ類、ハモグリバエ類等の稲被害虫のネグラーとなるので、休耕田のまわりの水稲には特に留意して、必要に応じて殺虫剤を散布する。

◎灌水しない場合には、野ねずみやモグラの巣となるので、発生に留意して防除をする。

◎除草剤の種類

乾田状態の場合、PCP(水)十アール当り一・二〜一・五kg

このほかに六月、十二月、三月の定例議会の傍聴も予定されています。

【四十五年の役員】
会長：戸田俊樹(天王) 副会長：渡部竜夫(二田) 鈴木昇(上戸)、三浦久子(大崎)
▼事務局幹事：吉田理正(大崎) ▼会計：桜庭久俊(塩口) ▼監事：佐々木勉(下出戸)、武田

免税軽油の申請は共同で

農家が農耕用耕運機などに軽油を使用する時は、免税の措置がとられますが、この場合県で交付基準が十アール当り五リットル程度であるので、わずかに七十五円より引かれないこととなりますので手続きの簡素化等のためにも該当者は共同で申請されるようおすすめします。

申請の手続きは、機械の証明書(購入先からのもの)耕作反別証明書(共済組合)各人の印かん等を持参すると免税証の交付が受けられます。

なお、不明、詳細は秋田財務事務所にお尋ねください。

要一(出戸開拓)、佐々木義和(下出戸)

「健やかに育つように」

乳児検診を実施



健康な赤ちゃんですね(町公民館で)

町では乳児が明るく健やかに育つようにと秋田保健所の協力を得て、町内全地区の乳児(〇歳一歳)を対象に「乳児検診」を実施した。

本町は県内で乳児死亡率が非常に高く、母子対策の一環として行なったもので、四月二十七日に追分小、二十八日出戸小、三十日渡谷分館、五月一日天王分館、二日と四日は町公民館で

正しい離乳のしかた

赤ちゃんの健康相談で、よくお母さん方のあやまった離乳のすすめ方を聞かされてとまどうことがありますが、中でも特に注意してほしい点をあげてみましょう。

◎ 離乳はなぜ必要か
ある程度、月齢が増すと今までの母乳やミルクなどの栄養だけでは足りなくなり、一年近くたって母乳ばかりで育てられた赤ちゃんは貧血になり、皮膚の緊張や筋肉の発育が遅れます。そのうえ、乳汁ばかりでは、赤ちゃんは心理的にも満足しなくなります。

赤ちゃんのおなかはいつも満腹。これでは食欲はできません。ミルクの量をへらして、食べたくないようにしむけましょう。食べないから飲ませる—ではいつまでも離乳はできません。

◎ むすかしくない離乳食
離乳食を何か特別のもののように考え、毎回「特別食」をつくらうと、逆にそれが、めんどうだからと離乳カンヅメばかり与えている方もいます。これでは大変です。赤ちゃんは家族のひとりです。家庭で毎日食べているものを利用すればよいのです。おとなのものを、さらにやわらかく、うす味(二分の一、三分の一)にして与えてあげましょう。

食べさせていることで、不衛生なことです。抵抗力の弱い赤ちゃんにとっては、大変危険なことです。

赤ちゃんは、お母さんの付属物ではありません。ひとりの人間として尊重し、赤ちゃん専用のお茶わんやスプーンを用意してあげましょう。

◎ 責任ある保育者に
家族のみんなが、赤ちゃんをかわいがるのはけっこうですがそれだからといって、だれかれとなく食物を与えるのは問題です。これでは、赤ちゃんがおなかをこわしたり、具合が悪くな

農村婦人健康相談室を開設

◎ 今年は四カ所です
町では、農村婦人の健康を阻害する要因を見だし、健康で明るい家庭、住みよい環境をつくるために男鹿南秋医師会、秋田保健所、男鹿農業改良普及所と一体になって「農村婦人健康相談室」を開設します。

これは、六月十六日から町内四カ所で行なわれ、主として二十歳から六十歳までの農村婦人を対象に行なわれます。一日五十人程度を対象に健康相談、医師検診、生活相談、保健指導などを実施する予定です。

日程
六月十六日 羽立地区(羽立分館) 六月十八日 渡谷、中立地区(渡谷分館) 六月二十三日 江川地区(江川児童館) 六月二十五日 追分北野地区(北野児童館)

※時間はいずれも午前十時から午後三時までです。

四十四年度 心配ごと相談状況まとめ

このほど、町社会福祉協議会では四十四年度の心配ごと相談の取り扱い状況をまとめた。

心配ごと相談所は毎週月曜日役場町民室で開かれ、常勤相談員五名、民生委員十一名、相談協力員四名があたり、四十四年度は五十四日開かれた。このうち三回、天王、大崎、追分で巡回相談が行なわれている。相談は延べ五十七件が持ち込まれ、相談所内で解決したものが六件、相談所で継続指導中のものが二十件、他の機関に紹介したものが二十八件となっている。

心配ごと相談取り扱い状況

相談事項 件数	計											
	その他	法律相談	更生保護	精神衛生相談	青少年問題	児童福祉	結婚相談	家庭不和	健康の相談	住宅の相談	仕事の相談	生活苦の相談
相談所内で解決した	6											
相談所での継続指導	9				1	1	5			4		
他の機関に紹介した	1	9	1	3	1		2	8	2	3		
計(延件数)	16	9	2	3	1	1	6	9	2	3	4	

今月の心配ごと相談室

1日、8日、15日、22日、29日の5回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は、午前9時から午後3時までです。

成人病予防の指定地区に

本町が、このほど県から「成人病予防特別対策地区」に指定された。

県では、全国から見て脳そつちゅうの死亡率が高く、今年度から成人病の撲滅をはかるため県内二十一地区を指定、このうちの一として本町も選ばれた。対象に血圧測定(第一次検診)を行ない、異常者には血液比重測定、尿検査、心電図、眼底検

引揚者債券で事業資金を、ただいま、昭和四十五年度の引揚者特別交付金債券を担保にして、事業資金を貸し付けています。手続きは役場民生係で取り扱っています。

査などの精密検査(第二次検診)を行ないます。

第一次検診は七月から十月までに、第二次検診は十一月に行ないます。

会長に銭谷氏

天王町身体障害者協会の総会が、このほど町公民館で開かれた。

当日は二十人の会員が出席し、四十四年度の事業報告、決算の承認、今年度の事業計画などを話し合った。おもな行事は、八月の全県運動会、九月のレクリエーションなど。

また、新役員に次の三氏を選んだ。

◎ 会長 銭谷勝二、◎ 副会長 滑川右馬之助、◎ 会計 北野米市。

農村婦人健康相談室を開設

◎ 今年は四カ所です
町では、農村婦人の健康を阻害する要因を見だし、健康で明るい家庭、住みよい環境をつくるために男鹿南秋医師会、秋田保健所、男鹿農業改良普及所と一体になって「農村婦人健康相談室」を開設します。

